

よねさとづくり通信 No.172

よねさとづくり協議会
令和6年6月1日発行



よねさとづくり協議会のホームページはこちら



小学校のまわりの田んぼに水が張られ、田植えも始まり、カエルの鳴き声がにぎやかな季節になりました。5年ぶりとなる地区運動会も約500人の参加のもと、無事終わりましたが、これまでとは異なり午前中の開催でした。来年度につないでいきますので、ご意見ご感想をお寄せください。

区長部会より報告

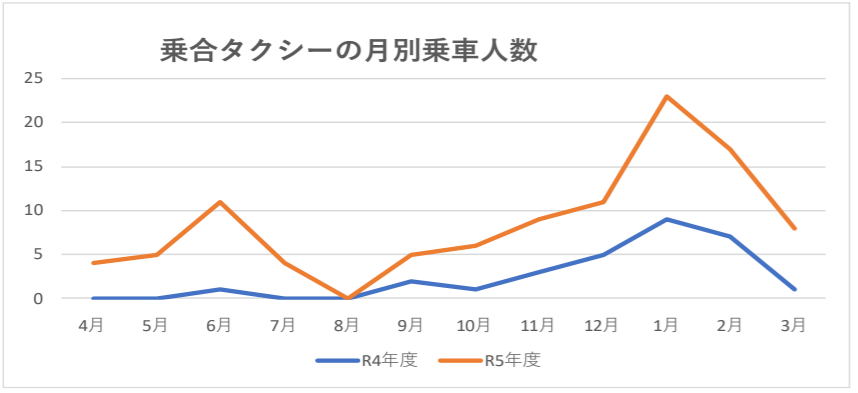
4月21日に区長部会が開催され、4月に交代された東雲山町内会の野田哲也会長を加え、各種報告と協議が行われました。

報告事項

- ・「地域の未来づくり懇談会」を今秋に開催予定
(市長ら幹部が地区に出向くこれまでの「地域づくり懇談会」を見直し、地域課題テーマを決めて市の担当部課長を交え車座で話し合うものです。)
- ・梅雨の時期を迎え、ため池ハザードマップの活用を
(新たに、七谷池など農業用ため池に関するものが公開されました。)

協議事項

- ・地区納涼祭の開催方針について
昨年同様の方針で開催(7月20日)を決定。6月16日に来店企画等を持ち寄り調整する第2回実行委員会が開催されます。
- ・地区敬老会について
社協と自治会の共催で行うこととしていますが、自治会(区長部会)の関わりかたやコロナ禍を経た後の祝賀会の内容などについてさまざまな意見が出ました。9月16日の開催に向けて準備を進めていきます。
- ・主要課題について
 - ・防災初動についてはマニュアル検討委員会を設置しますが、各町内会でのいざという時の動きの確認をお願いしました。
 - ・生活交通については研究会を設置予定です。乗合タクシーの昨年度の利用状況は以下のグラフのとおりです。昨年4月からルート等変更し前年度に比べては増えていますが、路線維持には未だ十分ではありません。利用促進とともに、新たな移動手段の検討も必要です。



「とりモビ」が再開

AI予約型乗合交通「とりモビ」が5月20日から本年度末までの間、実証運行を再開されました。昨年10月から今年2月まで試行されましたが、周知不足等もあり利用者が検証するのに十分ではなかったため今回は更なる検証を行うものです。
雲山地区も対象エリアとなっていますので、一度利用してみてください。

健康ウォーク ～若桜宿を歩く～



4月20日(土)に米里地区健康ウォークを実施しました。当日は公民館前から津ノ井駅へ向かい、若桜鉄道を利用して若桜宿を散策しました。天候にも恵まれ、出発前に準備運動をしゃんしゃん体操普及員さんの指導のもと行ったおかげか、駅までの到着時間が早く待ち時間が長くなりました。若桜宿では自由散策でしたが、車両の出発時刻との兼ね合いもあり、滞在時間が短く少し残念でした。しかし、列車が久しぶりの方や水戸岡氏デザイン車両が初めての方もあり、とても楽しく全員無事に帰ることができ、有意義な時間を過ごすことができました。
(健康づくり推進員 西尾さとみ)

各団体の代表を紹介します

各団体の総会などが終わりました。代表が交代された団体もありますので紹介します。(敬称略)

社会福祉協議会長	山根幸子	長生会(旧米里地区老人会)会長	秋口政俊
人権啓発推進協議会長	石谷幸四郎	白雲会(雲山南老人会)会長	草瀬宜輝
交通安全協会米里支部長	中尾至孝	清雲会(東雲山老人会)会長	佐々木敏一
体育会長	山根寿彦	はまなす(雲山中央老人会)会長	富山敬太郎
民生児童委員協議会長	岡田正行	桜ヶ丘中学校PTA米里地区長	福長美保
健康づくり推進員会長	西尾さとみ	米里小学校教育後援会長	山根裕樹
青少年育成協議会長	山田晃裕	よねさと保育園後援会長	川上真和
自主防災会連絡協議会長	大倉 健	食育推進員会長	浜谷成子
消防団米里分団分団長	山田 剛		

町内会だより ～久末～

久末町内会は、米里地区の南部にあり、現在35戸あります。地区内においては少子高齢化が進んでいます。しかしながら、豊かな土地で、田園、梨園などが作られています。また、高齢社会となっていますが、地区としてもコミュニケーションをとりながら、今後も、まず地区の親睦や交流を深める事業を中心に、相互に支え協力しあい、住みよい久末地区を目指していききたいと思います。
(久末区長 奥田一雄)



千代川東岸で最古の前方後円墳「六部山3号墳」



六部山より久末集落方面を臨む